

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成28年9月8日(14:45~15:55)

3. 日常生活の支援

メンバー 8名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	人	1人	12人

前回の改善計画	今後も基礎的な介護が本人の状態、体調に応じて臨機応変に対応できる。
前回の改善計画に対する取組み結果	介護現場での報・連・相体系を迅速に、確実に使い適切な立場で支えている。又、見守るケアの重要性も理解し精神面への配慮もできている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	5	5	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	10			13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	6	3	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	9	1		13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	6	3	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ミーティングを中心に情報共有を重視。・日常生活の中での変化に対応している。・見守り介護も重要視し重視している。・体調面だけではなく精神面での配慮も行っている。・体調変化時の報・連・相体系を迅速に確実に使い、支える事が行えている。・当日出勤者への情報伝達、取得により日常ケアはできている。・急変対応にも対応している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・在宅生活10個以上の把握は困難。また、苑での生活に繋げるには他職種との連携ができていない。・意思表示の少ない方の声に耳を傾ける事が出来ていない。・職員主体に考えている事を自覚している。・報・連・相体系に穴があったり最新情報情報ではない。・自宅での生活環境は十分に把握できていない。また、家庭環境に差があり取得にも差がある。・新しい方の情報を自分のものにするのに時間を要する。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
本人の日々の体調・気持ちの変化の把握に努め、状態に応じた柔軟な支援を行う事ができる。またそれらの情報の共有を図る。	